



このたびの「西日本豪雨災害」に際し、お亡くなりになられた方々のご冥福を表心よりご祈念しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い生活再建と復日をお祈りしております。



事業推進へ力強いスタートを切った総会

第19回

8・15「平和の鐘を鳴らそう」の集い

と き：2018・8・15/10時～11時

会 場：広島平和記念公園北端・鐘楼付近

8月15日(水)午前
10時～11時に「平和の鐘を鳴らそう2018」を広島平和記念公園鐘楼付近で開催します。ラオス

人広島市研修生、広島大学附属高等学校ユネスコ班、第21代高校生平和大使らが、平和のメッセージをスピーチします。ノ

ートルダム清心中・高等学校合唱部が、平和な歌声を聴かせます。市民の方々とともに平和の鐘を鳴らしましょう。

(平和・世界遺産部会長 内田 一士)



昨年の「平和の鐘」の集い

2018年度 広島ユネスコ協総会を開催

事業報告、事業計画を承認し、新たに「参与制」設ける

広島ユネスコ協会の2018年度総会が、5月12日(土)、広島市中区の広島国際会議場研修室で開催されました。

総会では17年度の「事業報告」「会計監査報告」に次いで、18年度の「事業計画(案)」と「予算(案)」が審議され、質疑の後、承認されました。新年度の事業については、「ユネスコサロン」「高校生国際理解セミナー」「ユネスコ活動奨励賞授与式・新春フェスタ」「平和の鐘の集い」「杉並ユネスコ協会平和学習受け入れ」「韓国ユネ

スコ大邱協会の広島訪問・交流」などの主要活動を継続するとともに、推進に当たっては、「各部会を横断的、有機的に結んだ協会全体としての総括に基づき実行すること」を確認し、中・長期の視座に立って取り組むことを合意決定しました。

また総会では、協会会則に関する細則の制定が提案され、新たに「参与」(部会長以上の経験、または理事10年以上で、希望する会員)を設けることが決まりました。(2頁に部会別事業要旨)

2018 専門部会の取り組み骨子

<組織部会>

- 1 会員の増強と財政の確立へ寄与
- 2 会員の維持へ親睦交流を図る
- 3 「参与」制度の新設（会則の改正）
- 4 平和活動の継承へ青年部の育成

<青少年育成部会>

- 1 青少年対象語学等講座の開催（広島市青少年センターと共催）
 - (1) 平和公園を英語でガイド
 - (2) 高校生・英語でガイド
 - (3) 時事英語講座
- 2 高校生国際理解セミナーの開催（教育部会と連携、広島市青少年センターと共催）
- 3 高校生コーアクション（世界寺子屋運動街頭募金活動）＝教育部会と連携
- 4 青年部の育成支援
- 5 高校生プロジェクトの検討

<教育部会>

- 1 第21回広島ユネスコ活動奨励賞事業の推進
- 2 ESD・ユネスコスクールの加盟推進
- 3 高校生国際理解セミナー（青少年育成部会と共催）
- 4 世界寺子屋運動推進募金活動（同共催）

<文化部会>

- 1 「ユネスコサロン」の開催
- 2 「現地講座」の計画実施
- 3 「新春フェスタ」の開催

<国際部会>

- 1 「大邱の日」記念行事の推進と参加
- 2 大邱協会の広島訪問受け入れ
- 3 「ぺあせろべ」に参加
- 4 「国際交流・協力の日」に展示活動

<平和・世界遺産部会>

- 1 平和関連事業
 - (1) 「平和の鐘」の集い（8・15に実施。19年目）
 - (2) 杉並ユ協青年部平和学習受け入れ（21年目）
- 2 世界遺産関連事業
 - (1) 原爆ドーム保護・保持活動の推進（ドーム絵はがきの普及）
 - (2) 朝鮮通信使に関する啓発事業を検討

<広報部会>

- 1 機関紙「ヒロシマユネスコ」の年3回発行
- 2 ホームページの充実

<事務局>

- 1 組織の活性化
- 2 行事の調整と専門部会などとの連絡調整
- 3 事務処理の円滑化、主要事業の推進

中国ブロック・ユネスコ活動研究会in宮島 9月29日(土)、30日(日)。多数の参加を

2018年度の「中国ブロック・ユネスコ活動研究会」が、9月29日(土)13時30分開会、30日(日)12時00分開会の予定で、広島県廿日市市の世界遺産・宮島の地で開かれます。主催＝公益社団法人日本ユ協連盟、中国ブロック・ユネスコ連協 広島県ユネスコ連協、主管＝宮島ユ協、広島ユ協。

テーマは「“世界遺産”が拓くユネスコ運動の未来」。初日には、西村幸夫・日本イコモス国内委員長の基調講演のほか、中国5県ユネスコESD活動団体顕彰と活動発表などが、2日目には中国ブロック会議、日本ユネスコ国内委・日本ユ協連報告などが予定されています。今回は「広島県が開催県・地」となっており、地元広島から1人でも多くの参加を期待します。

広島ユ協連絡窓口・森木事務局長 携帯電話090-7132-2284

百歳・完走！ ユネスコと文化の道！

～新川貞之さんへ贈る言葉～



故・新川貞之氏

新川さん（前列左から3人目）と、新川さんの白寿を祝う広島ユ協メンバー



新川さん！ 哀悼の誠を捧げる「送る」言葉を越えて「贈る」言葉をお届けいたします。

昨年5月6日、8月16日の百歳の誕生日を前に白寿の会をユネスコ会員一同が祝杯を挙げ、貴方の杯はお好みの焼酎で満たされていました。酒を愛し、種々の「色」を好む方でした。その一つが、色が主役の絵画とお付き合いで、広島の画家との交流も広く、深く、自ら作陶にも手を伸ばす、文化を地で行く方でした。

旅立ちは1月24日。その日も広島ユネスコ文化部会に身を置く、現役理事でした。今年5月12日のユネスコ総会で「退会役員は終身「参与」の条項を規約に新設しましたが、時遅しでした。今に至るも組織部会長は「名誉参与としたい」

広島ユ協会長 亀井章

と申しています。

ユネスコと並ぶ戦後の文化運動の担い手、ペンクラブにも籍を置かれ、ユネスコ運動の「教育・科学・文化」の文化を愛し、実践される方でした。

旧高田郡吉田町に生を受け、日本文化の宝庫京都の同志社で学を修め、戦時下、水主町（現加古町）の広島県庁の県教育委員会に就職、被爆後は出汐町の県庁舎を経て社会教育、文化行政畑を一貫して歩まれ、最晩年は広島県立美術館の副館長でしたが、リタイヤ後も美術館の各オープン行事には牛田の自宅から数歳違いの奥様の心配をよそに自転車で駆けつけるという美術愛好家でした。

新川さん！ 安らかに「心の中の平和の砦」で、おやすみください！

「大邱(テグ)の日」
記念イベント

セレモニー、朝鮮通信使再現パレード、マダン(ひろば)

5月3日～5日、平和大通りの「花の祭典」に合わせて

広島市と韓国・大邱広域市の「姉妹・友好都市の日」(1997・5・2提携)を記念したイベントが、今年もフラワーフェスティバル会場で華やかに繰り広げられました。

この記念行事に広島ユ協は、開催実行委員会の一員として参加。3日に開かれた江戸時代の平和・文化交流使節団「朝鮮通信使」パレード・再現行列(在日本大韓国民団広島県本部、駐広島大韓民国総領事館)の一員に加わり、当時の対馬藩主(士)や国書輿担ぎ(従者)、護衛官などに扮して民族衣装や軍服に身を包み、平和大通りを行進。詰めかけた市民に広島・大邱友好をアピールしました。

なお広島ユ協は、2000年にユネスコ大邱協会と姉妹提携して以来、相互交流するなど親善を深めています。



平和の塔

朝鮮通信使再現パレードも参加
広島ユ協メンバーも参加



挨拶する松井一實広島市長(写真左)と、権泳臻(クォン・ヨンジン)大邱市長(同右)



にぎわうマダン(ひろば)、韓国家庭料理の販売など

今秋、ユネスコ大邱協会来広!

広島ユ協と韓国ユネスコ大邱協会は、2000年に、両協会のユネスコ精神の下に会員相互の友好と国際理解を一層深め、平和と連帯に貢献するために姉妹提携の協定書(現在第5次提携)を結び、相互訪問交流を実施しています。

今年は韓国大邱協会が広島訪問の年で、11月23日(金)から26日(月)まで来られます。本来は大人の訪問ですが、今回は大邱市在住の青少年(中・高校生中心)が参加する青少年海外派遣事業も兼ねた訪問となります。

大邱の大人や青少年の皆さんが、日本文化の体験や青少年との交流体験などを通じて、お互いの相互理解や友好関係が深まっていきますよう準備を進めています。会員の皆さん、今後ともご協力お願いいたします。

(国際部会長 藤井孝行)

第174回
ユネスコ
サロン

～「四国遍路と恩送り文化
の世界への発信」～

講師：崔 象喜 (チェ・サンヒ) さん

6月17日(日)、外国人女性初の四国八十八ヶ所霊場の公認先達である崔象喜(チェ・サンヒ)さんを韓国のソウルから講師としてお迎えし、「四国遍路と恩送り文化の世界への発信」と題して、広島市青少年センターでお話し頂きました。

崔さんは、四国遍路にやってきたきっかけや、片言の日本語しかしゃべれなかった彼女を他のお遍路さんや地元の人が、真心をこめて世話をしてくれたこと、四国では、



男性、女性、年配者、若者、国籍等に一切関係なく、白い服(白衣)を着た途端、平等に「お遍路さん」になること、そしてお遍路さんへのおもてなし＝“お接待”は、彼女が望んでいたアメリカ映画『ペイ・フォワード』の世界が、現実化しているようであったことなどを、スペインの巡礼道や韓国済州島の巡礼道(オルレ)の紹介も交えながら話されました。激しい韓国人差別にも遭い、本当に辛い経験をしながらもなお、四国の様々な活動に参加してこられた崔さん。これからも四国遍路の魅力を世界に発信したい、それが世界の平和に繋がると思う。そして幸せは恐れているものの中にある。だから恐れずにチャレンジして欲しい。そんなメッセージのこもった素敵なお話でした。

(文化部会理事 大村直生)

「ユネスコ
運動全国大会in函館」
に参加して

文化部会長
高田 幸子



第74回日本ユネスコ運動全国大会は、7月7日(土)～8日(日)、函館で開催された。北海道という土地柄、アイヌの歴史、文化、和人との闘いから共存に至る経緯などが劇で発表され、今後のユネスコ活動の指針を得たようであった、また小学生の発表では、地域に残る戦争遺跡について調べ、平和を尊ぶ気持ちと少年らしい夢を素直に述べた言葉が深く心に残った。

☆書き損じはがき集めています☆

(社)日本ユ協連盟では地球のたからものを守る「世界遺産活動」をはじめ、すべての人に教育のチャンスを広げる「世界寺子屋運動」や「一杯のスプーン」「未来遺産」などさまざまなユネスコ活動を行っています。広島ユ協は、世界寺子屋運動支援の活動として、書き損じはがきを集め、日本ユ協連盟に送っています。

この書き損じはがき(62円のはがき)は、一枚で57円の募金となります。ぜひ広島ユ協事務局まで送ってください。

送り先 〒730-0036 広島市中区袋町6番36号
広島市まちづくり市民交流プラザ
メールボックス89号気付

<新会員紹介> (2018年3月～6月 敬称略)

奈須 智行

<会員募集>

ユネスコの精神に賛同し、協会の活動に参加したり、支援をしていただける方を募集しています。年会費(個人会員の場合)3,000円、青年(～35歳以下は2,000円)。申込先:森本事務局長090-7132-2284又は、広島ユネスコ協会HPから検索。当協会URL: <http://www.unesco.jp/hiroshima/> 入会案内へ。

日 誌

<'18年3月>

12日/正・副会長会議
(事務局)
25日/杉並ユ協青年部広島平和学習受け入れ
(平和・世界遺産部会)
30日/機関紙ユネスコ発送作業
(広報部会)

<4月>

3日/正副会長・部会長会議
(事務局)
11日/大邱の日実行委員会へ参加
(国際部会)
20日/大邱の日実行委員会へ参加
(国際部会)
21日/理事会(事務局)

<5月>

3日/朝鮮通信使パレード参加
(国際部会)

3～5日/大邱の日テグマダン
(国際部会)

6日/ユネスコ大邱協会広島訪問受け入れ会議
(国際部会)

12日/部会事業打合わせ会議
(平和・世界遺産部会)

13日/総会

<6月>

9日/ぺあせろべ実行委員会参加
(国際部会)

16日/ユネスコ大邱協会広島訪問受け入れ会議

(国際部会)

17日/機関紙プラン会議
(広報部会)

23日/「平和の鐘を鳴らそう」打合わせ会議

(平和・世界遺産部会)

23日/活動計画会議

(教育部会)